

ジムカーナ競技

■走行タイムの早い順に順位付けを行う。

■走行ミスについては以下の通りペナルティタイムを加算する。

1. 設置されているコーンに触れたり、倒すごとに1回につき1秒加算。
2. 横木の間を通過できない場合1回につき1秒加算。
3. 選択した種目より速い歩様になった場合1回につき1秒加算。

例) 常歩でエントリーしているのに速歩になってしまった。

速歩でエントリーしているのに駈歩がでてしまったなど。

5. 経路違反(コースアウト)した場合は、違反位置からやり直しすること。
(ペナルティタイムの加算はないが、時計は止まらないので、早く違反位置に戻って。
やり直した方がタイムロスを防げる)
6. 落馬した場合は1秒加算。落馬地点から再騎乗して競技を続行できるが、再騎乗できない場合または2落馬で失権。

※落馬した時点で審判が笛を鳴らし時計が止まります。再騎乗できた場合、安全を確認した後、審判が笛を鳴らしてから時計が動き、選手は再スタートできます。

■リーダーに関するペナルティ

リーダーが自由に誘導するとリーダーなしの人とで不公平が生じるため以下の通りペナルティを加算する。

1. リーダーが曳手(リードロープ)以外に触れて馬を誘導した場合、1回につき1秒加算。
(頭絡、無口、鞍などを引っ張って誘導するとタイム加算が発生します。)
2. リーダーが馬の頭より前に出た場合、1回につき1秒加算。
3. リーダー有か無は、スタート前まで、いつでも変更が可能である。
4. リーダーは曳手を常に緩んだ状態にしておき、引っ張って誘導した場合、1回につき1秒タイム加算。

スペシャル競技

■馬場競技のスペシャルコースのA(常歩まで)・B(速歩まで)・C(駈歩まで)を審判がジャッジする

■特にリーダーに関するペナルティはないが、

馬・頭絡・無口などを引っ張ったり押したりの誘導はジャッジの減点対象になる。